



CPDM

Center for Photodynamic Medicine
Kochi Medical School, Kochi University

NEWS LETTER 光線医療センター

2023年 第11号

光線医療センター 新顧問のご紹介

2024年10月より、高知大学医学部 客員教授（光線医療センター 顧問）を拝命いたしました 小澤俊幸（おざわ としゆき）と申します。よろしくお願いいたします。

私は、1998年に大阪市立大学（現大阪公立大学）医学部を卒業後、同形成外科に入局しました。無から有を作る形成外科の魅力に取りつかれ、手術手技の向上だけを考えて医師をしておりました。

その当時の部長から、専門医を取得する際に、“手術は腕ではなく、頭で行うものだ。うまい手術をしたければ論理的思考を身につけるために、大学院で勉強するほうが良いですよ。”との助言を受け、大阪市立大学皮膚病態学の大学院に入学しました。大学院では、上皮細胞の接着因子の live cell imaging の研究を行いました。当時指導教官であった鶴田大輔先生（現大阪公立大学皮膚科教授）から、“卒業後は、独自のテーマで研究を見つけて、physician-scientist を目指してください”とお言葉をいただきました。卒業の1年くらい前より、研究の構想を練っていましたが、どうせやるなら未知の分野ということで、ほとんど報告のなかった細菌に対する光線力学療法をテーマに研究を開始しました。



研究開始当初、何をすれば良いのか右も左も分からず、藁にもすがる思いでアドバイスを求めたのが、学会で私の発表を聴衆してくださっていた 現高知大学医学部光線医療センター 顧問である田中徹先生でした。“ALAのことなら何でも聞いてくださいね。”という言葉が鵜呑みにし、名刺交換を行った2日後、その当時社長をなさっていたSBIファーマに突然電話をさせていただき、研究のアドバイスを頂いたことを覚えています。今から考えると、社長さんに直接電話をするなど、怖いものなしだったなと思います。

また、皆様もご存知のように、光線力学療法は、光感受性物質と光源の2つの要素が合わさって、初めて効果がでる治療法です。田中先生はALAの開発者であり、光感受性物質のスペシャリストですが、その田中先生に光源のスペシャリストとして紹介いただいたのが、今年惜しくも亡くなられた同顧問の栗津邦男教授でした。それ以降、光線力学療法以外にも、一緒に仕事をさせていただき、現在も栗津教授のお弟子さんを学振PDとして当教室で迎え入れ、共同研究を継続させていただいております。栗津教授には、公私共々かわいがっていただき、現在の私の趣味であるゴルフも熱血指導していただきました。もう一緒にゴルフができないと思うと、残念です。ご冥福をお祈りいたします。

今回、井上啓史教授に光線医療センター顧問のお話を頂いた時には、これまでのお二人への恩に報いれるように頑張りたいという思いが湧いてきました。微力ながら、全力で職務を全うしたいと思います。

センターの皆様、“研究のことなら何でも聞いてくださいね。”という感じでいきたいと思っておりますので、これからよろしくお願いいたします。

光線医療 関連発表・講演

下記の光線医療関連の学会・講演が行われました。

10/26 (木)、うつくしま泌尿器科研究会

講演：井上啓史先生「光で診て、光で治す ～Photo-Theranostics Era～」

11/03 (金)、第75回 西日本泌尿器科学会 (松山)

ワークショップ2 医療システムの坂と雲～医工連携が切り開く近未来の医療

座長：井上啓史センター長

講演：山本新九郎先生「光線力学診断の雲を目指して～ AI で登る坂～」

11/04 (土)、第75回 西日本泌尿器科学会 (松山)

スポンサードセミナー NMIBCに対する手術手技の均てん化を目指して -各施設でのPDDの実践-

座長：井上啓史センター長

講演：福原秀雄 先生「PDDにおける副作用マネージメント」

11/09 (木)、第37回 日本泌尿器内視鏡・ロボティクス学会総会 (米子)

教育プログラム I Endourology 系:PDD-TURBT の有用性とピットフォール

座長：井上啓史センター長

講演：山本新九郎 先生「偽陽性に着目したPDD-TURBTの有効性とピットホール」

2023/11/24(木) 第6回 泌尿器光力学研究会/第16回BCG注入療法研究会 (東京)

シンポジウム:TURBTの標準化に向け

講演：福原秀雄先生「光力学診断の臨床的なベネフィット」

11/26 (日)、Laser Week IV in Tokyo 日本光線力学学会学術集会 (東京)

シンポジウム 臨床現場におけるPDT・PDDの現状と未来

座長：井上啓史センター長

講演：山本新九郎 先生「膀胱癌に対する光線力学診断の現状と未来への挑戦」



第105回
うつくしま泌尿器科研究会

日時 2023年10月26日(木) 18:30 ~ 20:00
会場 エルティ ウェディング・パーティ エンボリアム『ハートン』
〒960-8055 福島県福島市野田町1-10-41 0120-6198-39

製品紹介
バベンチオ UC・RCC メルクバイオファーマ株式会社

一般演題
座長 小川 総一郎 先生 (福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座 准教授)
演者 星 誠二 先生 (福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座 助教)
バベンチオ 尿路上皮癌に関する当科での成績
～副作用管理を中心に～

特別講演
座長 小島 祥敬 先生 (福島県立医科大学医学部 泌尿器科学講座 教授)
演者 井上 啓史 先生 (高知大学医学部 泌尿器科学講座 教授)
泌尿器科学における光線力学の基礎とその活用に関して

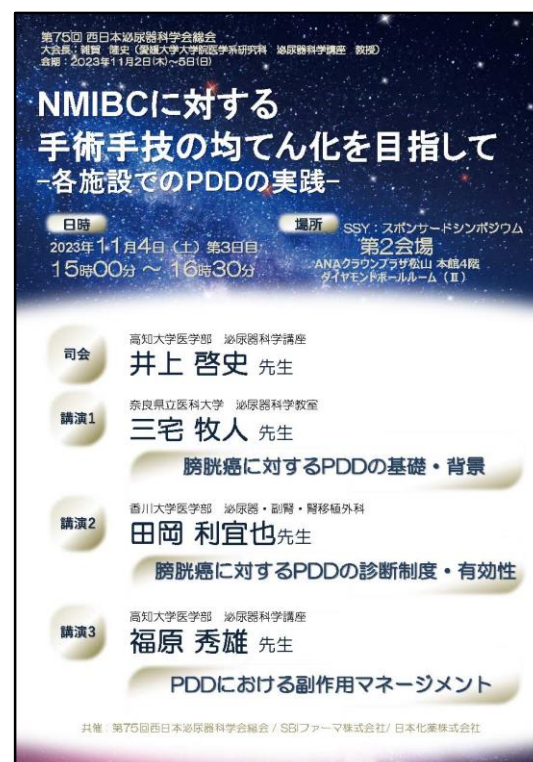


Skills, Anatomy and Mentality for sophisticated endourology

内視鏡手術の
心技体を科学する

演題募集期間
2023.4.12 ~ 6.01
6.7 まで延長

2023.11.9 (thu) ~ 11 (sat) 武中 篤
高知大学医学部泌尿器科・泌尿器科学講座
腎泌尿器学分野
米子コンベンションセンター、米子市文化ホール、米子ワシントンホテルプラザ



第75回 西日本泌尿器科学会総会
大会場 高知 高知大学医学部泌尿器科 泌尿器科学講座 (教室)
会期: 2023年11月2日(水)~3日(木)

NMIBCに対する
手術手技の均てん化を目指して
-各施設でのPDDの実践-

日時 2023年11月4日(土) 第3日目
15時00分 ~ 16時30分

場所 SSY: スポンサーシッププログラム
第2会場
ANAクラウンプラザ松山 本館4階
21Fイベントホール(2)

司会 高知大学医学部 泌尿器科学講座
井上 啓史 先生

講演1 奈良県立医科大学 泌尿器科学教室
三宅 牧人 先生
膀胱癌に対するPDDの基礎・背景

講演2 香川大学医学部 泌尿器・副腎・腎移植外科
田岡 利宜也 先生
膀胱癌に対するPDDの診断制度・有効性

講演3 高知大学医学部 泌尿器科学講座
福原 秀雄 先生
PDDにおける副作用マネージメント

共催: 第75回西日本泌尿器科学会総会 / SSIファーマ株式会社 / 日本化薬株式会社



Laser Week IV
in Tokyo

2023年
11月25日・26日
京王プラザホテル 〒160-8355 東京都港区赤坂2-2-1

レーザー医学・医療の
叡智の融合

第44回
日本レーザー医学会総会
大会場 船坂 梅子
(日本医科大学付属病院)

第35回
日本レーザー学会総会・学術大会
大会場 山本 淳孝
(北本歯科大学 歯学部保存学講座)

第33回
日本光線力学学会学術講演会
大会場 山本 淳孝
(北本歯科大学 歯学部保存学講座)

第19回
日本脳神経外科光線力学学会
大会場 山本 淳孝
(北本歯科大学 歯学部保存学講座)

光線医療センター ニュースレター

2023年 11月 27日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html>